

たすけあい名古屋

通信第117号

寄付のお願い

認定NPOの更新に向けて



平成25年7月に名古屋市の介護福祉事業NPOとして第一号となる認定NPOとなつて早2年余が経過しました。認定NPO申請のハードルは依然として高く、介護福祉を軸としているNPO法人では未だに私たち、たすけあい名古屋が認定されているのみです。認定NPOは5年毎の認定更新が定められており、次回の更新申請に向けて初回申請の時と同様な寄付要件(PST; Public Support Test、多くの人にサポートされていることの証明として、平均で毎年100人以上の方から各3000円以上の寄付実績)を満たすことが求められています。

たすけあい名古屋は皆様からお寄せ頂いたご寄付を、地域の福祉の向上の為に役立てています。国や名古屋市などの行政の支援の手の届かないところに対する地域高齢者の健康維持・向上に向けての健康体操教室、卓球教室、グラウンドゴルフ、スポーツ吹矢教室等の開催、および生活支援サービス(福祉有償運送・暮らし助け合い活動)など、採算性の低い事業への補助として活用させて頂いています。

認定NPO法人の制度は平成22年度のNPO法改正により、かつての国税庁所轄から都道府県・政令指定都市所轄に変更され、多少敷居が下がったのですが、それでも敷居が高いことには変わりありません。認定取得により、寄付された方への税控除等の優遇もありますが、たすけあい名古屋にとって一番大きな効果は、認定取得の過程で法人としての体制の見直し・確認の効果が大きかったのではないかと思います。決められた書類の整備・公開、経理処理の透明性等、組織としての基盤をいやが応にもしっかりしたものにせざるを得ませんでした。結果としてどこに出ても恥ずかしくないNPO法人にさせていただいたと思っています。

本年4月の介護保険法改訂により、介護保険は重度者、認知症者への重点配分して行くことが明確になりました。誰もが、いつまでも安心して暮らし続けることのできる「まち作り」に向け、たすけあい名古屋は暮らし助け合い活動等を通じて地域の健康維持・向上を支えてまいります。

勝手なお願いではありますが、今年・来年と相変わらぬご協力をお願い申し上げます。

なお、ご寄付いただいた場合には確定申告を行うことにより、最大ご寄付額の約50%の税金(所得税・住民税)還付を受けることができます。

(代表 西川 達夫)



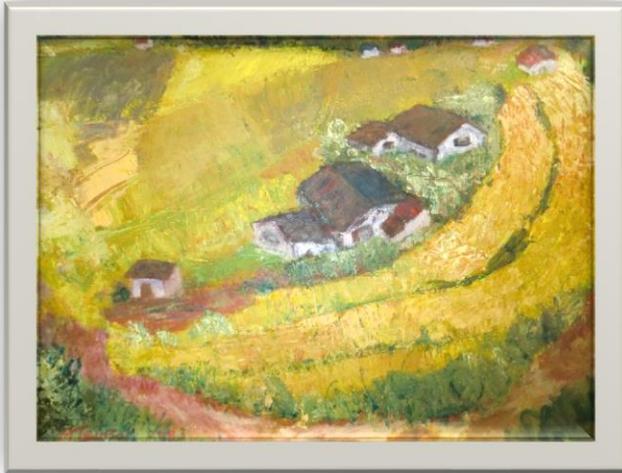
ご利用者の玉手箱☆…「たすけあい名古屋」をご利用くださっている

ご利用者のコーナーです。ご利用者にも通信に参加して頂くため、俳句、和歌、詩、短編小説、また「たすけあい名古屋」に対するご意見ご要望、などご紹介していきます。

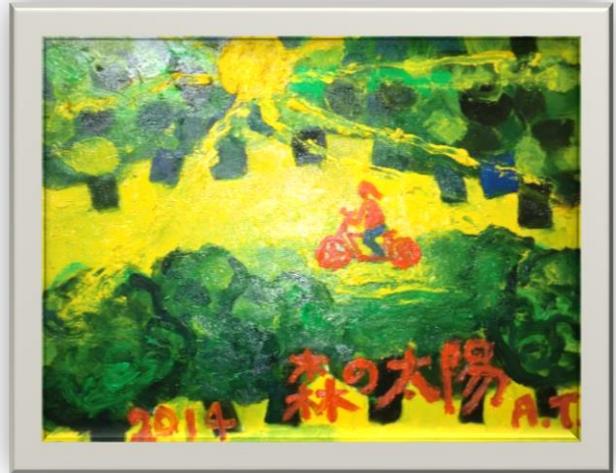
「作品展」

私は絵が好きで始めてから27年になります。
見て戴いて嬉しいです。

筒井 晃 (介護みどり ご利用者)



秋の実り



森の太陽

雑感（車いすを押しながら）

私は、「たすけあい名古屋」のドライバーです。業務には、車いすのご利用者を福祉車輛で病院に送迎したり、そのまま院内介助したりすることもあります。これは、A医院で車いすのご利用者を院内介助した時に感じたことです。

ある日、送迎の車中で女性のご利用者から「通院する時は、水分を少し控えるようにしている。」との話が出ました。よく聞くと、通院先のお手洗いが車いす対応でなく、なにかと他人の手を煩わせることになるからというご利用者の気遣いがありました。

実際、A医院のお手洗いは、普通の洋式トイレで車いすを入れるには狭く手すりも無く、ご利用者はお手洗いの都度、看護師さんに介助をお願いせざるを得ませんでした。車いすの方から見れば、使いづらいお手洗いであったと思われます。

最近は、“車いすにやさしい環境づくり”に取り組んでいる医療機関や公共施設が多くなりましたが、車いすの方からすると先の“お手洗い”も含めてまだまだ不便な箇所があるのではないのでしょうか。健常者目線で不都合を感じていなかった自分に気づく足がかりとなりました。

今後の超高齢化社会では、車いすを利用して外出される方がますます増えると思われます。車いすをサポートする人手も必要になります。「たすけあい名古屋」の一員として目配りを大切にし、“移動サービス”を通して地域のお手伝いができればと考えております。

車椅子 2台並んで 菊談義
車椅子 止めて指先 赤とんぼ

(ドライバー 岡田 耕一)





障がい者支援（生活介護 かるむ）だより



平成27年10月27日、名古屋国際会議場センチュリーホールで行なわれた「夢いっぱいの特等席 福祉コンサート」へ行ってきました。大きな音が苦手なご利用者もいるため全員参加はせず、4名のご利用者とスタッフ3名で参加しました。ホールの雰囲気にな不安そうにしていたご利用者もいましたが、曲が始まるとみんな笑顔になり曲に合わせて手をたたいたり、指揮者のように指揮棒を振る真似をしたり、静かに微笑んで音楽を聴いたり、思い思いに音楽を楽しんでいました。

最後に「幸せなら手をたたこう」と「さんぽ」を歌い大盛り上がりでした。名古屋フィルハーモニー交響楽団の素晴らしい演奏に「楽しかった。」「また行きたい!」と大満足の様子でした。
(生活支援員 矢田 晴美)



センチュリーホールにて



デイサービス鳴子だより



デイサービス鳴子では、11月2日～7日にかけて、大高緑地や新海池に紅葉狩りに出かけました。いつものお馴染みのお仲間とお出かけは、楽しいものですね。みなさん、そろって外出したいところですが、一度に出かけるのは難しいため、月曜日から土曜日まで6日間かけ、交代でお出かけします。

幸い天候に恵まれ、月曜日以外は、暖かい良いお天気でした。大高緑地には、「子供が小さい頃、よく行ったわ～」「子供のズボンがすぐ破けてね。」なんて懐かしいお話に、花が咲きました。カモの親子やカメの親子のかわいい姿に、みなさん、笑顔になりました。

また暖かくなったら、みなさんで今度はお花見に出かけましょう！

(管理者 須原 久美子)



鳴子のおひさま（小規模多機能型居宅介護施設）だより

第23回運営推進会議の開催

11月12日、運営推進会議の委員・ご利用者のご家族の方々にお集まりいただき、9月～12月の「鳴子のおひさま」の運営状況について話し合いをしました。

特にこれからは感染症の季節です。インフルエンザ・ノロウイルスについては「鳴子のおひさま」はもちろんですが、ご家庭でも十分注意していただくようお願いをしました。



(管理者 坂倉 直人)

NPO法人 たすけあい名古屋

もちつき大会

鳴子団地にお住まいの方も、お住まいでない方も、
老若男女を問わず、みんなで「もちつき大会」をしましょう！

記

日 時：平成27年12月12日（土）11：00～13：30

（売り切れ次第終了致します）

場 所：鳴子団地80号棟の中庭（雨天時は西集会所）

参加費：200円（お餅と豚汁）

是非ご家族皆様でお出かけ下さい。



スタッフ急募

「たすけあい名古屋」で一緒に働きませんか？生活スタイルに合わせて働けます。
和気あいの職場です。

常勤・パート職員を募集しています。ご希望の方、または知人等で関心のある方をご紹介頂ける方は、事務局までお電話下さい。詳細は面談時にご説明します。

- ★ ケアマネジャー（資格…介護支援専門員）
- ★ サービス提供責任者（介護福祉士）
- ★ 訪問介護ヘルパー（介護ヘルパー初任者研修）
- ★ 小規模多機能型居宅介護施設職員（資格問わず）



☎ **892-0080**（高橋まで）

ホームページをご覧ください

たすけあい名古屋 検索



特定非営利活動法人（認定NPO法人）たすけあい名古屋

代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

Eメールアドレス：info@tasukeainagoya.com